



INDEX

A

access-class コマンド [29-16](#)

ACE

IP [29-2](#)

QoS [31-7](#)

イーサネット [29-2](#)

定義 [29-2](#)

ACL

ACE [29-2](#)

any キーワード [29-10](#)

host キーワード [29-10](#)

IP

暗示のマスク [29-7](#)

暗黙の拒否 [29-7, 29-12, 29-13](#)

一致条件 [29-5](#)

作成 [29-5](#)

フラグメントおよび QoS の注意事項 [31-32](#)

未定義 [29-17](#)

IPv4

一致条件 [29-5](#)

インターフェイスへの適用 [29-17](#)

作成 [29-5](#)

サポートされていない機能 [29-5](#)

端末回線、設定 [29-16](#)

名前付き [29-12](#)

番号 [29-6](#)

MAC 拡張 [29-20, 31-43](#)

QoS [31-7, 31-41](#)

QoS のためのトラフィックの分類 [31-41](#)

一致 [29-5, 29-17](#)

エントリの並べ替え [29-12](#)

拡張 IP、QoS 分類のための設定 [31-42](#)

拡張 IPv4

一致条件 [29-5](#)

作成 [29-8](#)

クラス マップごとの数 [31-32](#)

コメント [29-15](#)

コンパイル [29-18](#)

サポート [1-8](#)

サポートされていない機能、IPv4 [29-5](#)

時間範囲 [29-14](#)

定義 [29-1, 29-5](#)

適用

QoS へ [31-7](#)

インターフェイスへの [29-17](#)

時間範囲 [29-14](#)

名前付き、IPv4 [29-12](#)

ハードウェアおよびソフトウェアの処理 [29-17](#)

ハードウェアでのサポート [29-17](#)

標準 IP、QoS 分類のための設定 [31-41](#)

標準 IPv4

一致条件 [29-5](#)

作成 [29-7](#)

モニタ [29-22](#)

例 [29-18, 31-41](#)

ACL エントリの並べ替え [29-12](#)

ACL での時間範囲 [29-14](#)

ACL の IP プロトコル [29-9](#)

AC (コマンド スイッチ) [5-9](#)

Address Resolution Protocol

「ARP」を参照

ARP

定義 [1-5, 6-28](#)

テーブル

アドレスの解決 [6-28](#)

管理 **6-28**

Auto-MDIX

設定 **10-17**

説明 **10-17**

B

BackboneFast

イネーブル化 **17-14**

サポート **1-6**

説明 **17-5**

ディセーブル化 **17-15**

BPDU

errdisable ステート **17-2**

RSTP フォーマット **16-13**

フィルタリング **17-3**

BPDU ガード

イネーブル化 **17-11**

サポート **1-6**

説明 **17-2**

ディセーブル化 **17-12**

BPDU フィルタリング

イネーブル化 **17-12**

サポート **1-6**

説明 **17-3**

ディセーブル化 **17-13**

Bridge Protocol Data Unit

「BPDU」を参照

broadcast storm-control コマンド **21-4**

C

Catalyst 2950 スイッチのアップグレード

機能的な動作の非互換項目 **C-5**

互換性のないコマンド メッセージ **C-1**

コンフィギュレーション コマンドでの相違 **C-1**

推奨 **C-1**

設定の互換性の問題 **C-1**

CA の信頼点

設定 **8-40**

定義 **8-38**

CDP

イネーブル化およびディセーブル化

インターフェイス **22-4**

スイッチ **22-3**

概要 **22-1**

更新 **22-2**

サポート **1-5**

信頼境界 **31-37**

スイッチ クラスタの自動検出 **5-5**

設定 **22-2**

説明 **22-1**

送信タイマーおよびホールドタイム、設定 **22-2**

定義、LLDP を使用 **23-1**

デフォルト設定 **22-2**

モニタ **22-4**

ルーティング デバイスでディセーブル化 **22-3 ~ 22-4**

CGMP

IGMP スヌーピング学習方式として **20-9**

マルチキャスト グループへの加入 **20-3**

CipherSuites **8-39**

Cisco 7960 IP Phone **14-1**

Cisco Discovery Protocol

「CDP」を参照

Cisco IOS IP Service Level Agreements (SLA) responder **1-4**

Cisco IOS IP SLA **30-1**

Cisco IOS ファイル システム

「IFS」を参照

Cisco Network Assistant

「Network Assistant」を参照

CiscoWorks 2000 **1-4, 28-4**

CIST リージョナル ルート

「MSTP」を参照

CIST ルート

「MSTP」を参照

Class of Service

- 「CoS」を参照
 - CLI
 - エラー メッセージ [2-5](#)
 - クラスタの管理 [5-14](#)
 - コマンド出力のフィルタリング [2-10](#)
 - コマンドの no 形式および default 形式 [2-4](#)
 - コマンドの省略 [2-4](#)
 - コマンド モード [2-1](#)
 - コンフィギュレーション ロギング [2-5](#)
 - 説明 [1-4](#)
 - ヘルプについて [2-3](#)
 - 編集機能
 - イネーブル化およびディセーブル化 [2-7](#)
 - キーストローク編集 [2-7](#)
 - ラップアラウンド機能で折り返された行 [2-9](#)
 - 履歴
 - コマンドの呼び出し [2-6](#)
 - 説明 [2-6](#)
 - ディセーブル化 [2-7](#)
 - バッファ サイズの変更 [2-6](#)
 - CNS [1-4](#)
 - Configuration Engine
 - ConfigID、DeviceID、ホスト名 [4-3](#)
 - イベント サービス [4-3](#)
 - コンフィギュレーション サービス [4-2](#)
 - 説明 [4-1](#)
 - 管理機能 [1-4](#)
 - 組み込み型エージェント
 - イベント エージェントのイネーブル化 [4-8](#)
 - コンフィギュレーション エージェントのイネーブル化 [4-9](#)
 - 自動設定のイネーブル化 [4-7](#)
 - 説明 [4-5](#)
 - Coarse Wave Division Multiplexer
 - 「CWDM SFP」を参照
 - config.text [3-12](#)
 - configure terminal コマンド [10-6](#)
 - config-vlan モード [2-2, 12-6](#)
 - CoS
 - プライオリティの上書き [14-6](#)
 - プライオリティを信頼する [14-6](#)
 - レイヤ 2 フレーム [31-2](#)
 - crashinfo ファイル [35-21](#)
 - CWDM SFP [1-17](#)
-
- D**
 - default コマンド [2-4](#)
 - description コマンド [10-18](#)
 - DHCP [19-12](#)
 - Cisco IOS サーバ データベース
 - 設定 [19-11](#)
 - イネーブル化
 - リレー エージェント [19-9](#)
 - DHCP Option 82
 - 回線 ID サブオプション [19-5](#)
 - 概要 [19-3](#)
 - 設定時の注意事項 [19-7](#)
 - デフォルト設定 [19-7](#)
 - パケット形式、サブオプション
 - 回線 ID [19-5](#)
 - リモート ID [19-5](#)
 - 表示 [19-12](#)
 - リモート ID サブオプション [19-5](#)
 - DHCP スヌーピング
 - Option 82 データ挿入 [19-3](#)
 - エッジ スイッチから信頼できないパケットを受信 [19-3, 19-10](#)
 - 信頼できないインターフェイス [19-2](#)
 - 信頼できないメッセージ [19-2](#)
 - 信頼できるインターフェイス [19-2](#)
 - 設定時の注意事項 [19-7](#)
 - デフォルト設定 [19-7](#)
 - バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 - バインディング テーブルの表示 [19-12](#)
 - メッセージ交換プロセス [19-4](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース

- イネーブル化 [19-11](#)
- エージェントに関する統計情報をクリア [19-12](#)
- エントリ [19-5](#)
- 削除
 - データベース エージェント [19-12](#)
 - バインディング [19-12](#)
 - バインディング ファイル [19-12](#)
- ステータスおよび統計情報の表示 [19-12](#)
- 設定 [19-11](#)
- 設定時の注意事項 [19-8](#)
- 説明 [19-5](#)
- データベースの更新 [19-12](#)
- デフォルト設定 [19-7](#)
- バインディング [19-5](#)
- バインディング エントリ、表示 [19-12](#)
- バインディングの追加 [19-11](#)
- バインディング ファイル
 - 形式 [19-6](#)
 - ロケーション [19-5](#)
- 表示 [19-12](#)
- リセット
 - タイムアウトの値 [19-12](#)
 - 遅延時間の値 [19-12](#)

DHCP スヌーピング バインディング テーブル

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP バインディング データベース

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP バインディング テーブル

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP ベースの自動設定

- BOOTP との関係 [3-3](#)
- 概要 [3-3](#)
- クライアントのメッセージ交換要求 [3-4](#)
- サポート [1-4](#)
- 設定
 - DNS [3-6](#)

TFTP サーバ [3-5](#)

- クライアント側 [3-3](#)
- サーバ側 [3-5](#)
- リレー デバイス [3-6](#)
- リース オプション
 - IP アドレス情報 [3-5](#)
 - コンフィギュレーションファイルの受信 [3-5](#)
- リレー サポート [1-4](#)
- 例 [3-8](#)

Differentiated Services Code Point [31-2](#)Differentiated Services アーキテクチャ、QoS [31-2](#)

DNS

- DHCP ベースの自動設定 [3-6](#)
- IPv6 [32-4](#)
- 概要 [6-16](#)
- サポート [1-4](#)
- 設定 [6-17](#)
- 設定の表示 [6-18](#)
- デフォルト設定 [6-17](#)

Domain Name System

「DNS」を参照

DoS 攻撃 [21-1](#)DSCP [1-9, 31-2](#)DSCP 透過 [31-38](#)DTP [1-7, 12-15](#)dynamic auto トランキング モード [12-15](#)dynamic desirable トランキング モード [12-15](#)

Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol

「DTP」を参照

E

- ELIN ロケーション [23-3](#)
- errdisable ステート、BPDU [17-2](#)
- EtherChannel
 - IEEE 802.3ad、説明 [34-5](#)
 - LACP

システム プライオリティ **34-16**

ステータスの表示 **34-17**

説明 **34-5**

他の機能との相互作用 **34-6**

ポート プライオリティ **34-16**

ホットスタンバイ ポート **34-15**

モード **34-5**

PAgP

Catalyst 1900 との互換性 **34-14**

学習方式およびプライオリティの設定 **34-14**

サポート **1-3**

集約ポート ラーナー **34-14**

ステータスの表示 **34-17**

説明 **34-4**

他の機能との相互作用 **34-5**

モード **34-4**

サポート **1-3**

自動作成 **34-4, 34-5**

ステータスの表示 **34-17**

設定時の注意事項 **34-9**

説明 **34-2**

相互作用

STP **34-9**

VLAN **34-10**

チャンネル グループ

数 **34-3**

物理インターフェイスと論理インターフェイスの
バインディング **34-3**

デフォルト設定 **34-9**

転送方式 **34-6, 34-13**

ポート グループ **10-3**

ポートチャンネル インターフェイス

数 **34-3**

説明 **34-3**

レイヤ 2 インターフェイスの設定 **34-10**

ロードバランシング **34-6, 34-13**

EtherChannel ガード

イネーブル化 **17-15**

説明 **17-7**

ディセーブル化 **17-15**

EUI **32-3**

Express Setup **1-2**

『Getting Started Guide』も参照

Extended Universal Identifier

「EUI」を参照

Extensible Authentication Protocol over LAN **9-1**

F

fa0 インターフェイス **1-5**

Flex Link

Link ロード バランシング **18-2**

VLAN **18-2**

VLAN ロード バランシングの設定 **18-8**
設定 **18-6**

設定時の注意事項 **18-5**

説明 **18-1**

デフォルト設定 **18-4**

モニタ **18-11**

優先 VLAN の設定 **18-9**

Flex Link の VLAN ロード バランシング **18-2**

設定時の注意事項 **18-5**

flowcontrol

設定 **10-16**

説明 **10-16**

FTP

MIB ファイルにアクセス **A-3**

イメージ ファイル

アップロード **B-33**

サーバの準備 **B-29**

ダウンロード **B-30**

古いイメージの削除 **B-32**

コンフィギュレーション ファイル

アップロード **B-15**

概要 **B-12**

サーバの準備 **B-13**

ダウンロード **B-13**

G

- get-bulk-request 動作 [28-3](#)
- get-next-request 動作 [28-3, 28-5](#)
- get-request 動作 [28-3, 28-5](#)
- get-response 動作 [28-3](#)

GUI

「デバイス マネージャ」 および 「Network Assistant」を参照

H

Hello タイム

- MSTP [16-23](#)
- STP [15-21](#)

HP OpenView [1-4](#)

HSRP

クラスタ スタンバイ グループに関する考慮事項 [5-10](#)

クラスタの自動復旧 [5-11](#)

「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」 および 「スタンバイ コマンド スイッチ」 も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS [8-38](#)

- 自己署名証明書 [8-38](#)
- 設定 [8-41](#)

I

ICMP

- IPv6 [32-4](#)
- time-exceeded メッセージ [35-16](#)
- traceroute [35-16](#)

ICMP ping

- 概要 [35-13](#)
- 実行 [35-13](#)

ICMPv6 [32-4](#)

IDS 装置

- 入力 RSPAN [25-21](#)

- 入力 SPAN [25-13](#)

IEEE 802.1D

「STP」を参照

IEEE 802.1p [14-1](#)

IEEE 802.1Q

- カプセル化 [12-14](#)

設定時の制限事項 [12-16](#)

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [12-20](#)

トンネル ポート [10-3](#)

IEEE 802.1s

「MSTP」を参照

IEEE 802.1w

「RSTP」を参照

IEEE 802.1x

「ポートベース認証」を参照

IEEE 802.3ad

「EtherChannel」を参照

IEEE 802.3x フロー制御 [10-16](#)ifIndex 値、SNMP [28-6](#)IFS [1-5](#)

IGMP

join メッセージ [20-3](#)

クエリー [20-4](#)

サポート [1-3](#)

サポートされているバージョン [20-3](#)

脱退タイマーの設定

イネーブル化 [20-11](#)

説明 [20-6](#)

脱退プロセス、イネーブル化 [20-11, 33-9](#)

フラッドしたマルチキャストトラフィック

クエリー送信要求 [20-13](#)

グローバル Leave [20-13](#)

時間の制御 [20-12](#)

ディセーブル化、インターフェイス上 [20-13](#)

フラッド モードからの回復 [20-13](#)

マルチキャスト グループからの脱退 [20-5](#)

マルチキャスト グループへの加入 [20-3](#)

レポート抑制

説明 [20-6](#)

- ディセーブル化 [20-16, 33-11](#)
- IGMP グループ
 - 最大数の設定 [20-27](#)
 - フィルタリングの設定 [20-28](#)
- IGMP スヌーピング
 - VLAN コンフィギュレーション [20-8](#)
 - アドレス エイリアス [20-2](#)
 - イネーブル化およびディセーブル化 [20-7, 33-6](#)
 - クエリア
 - 設定 [20-14](#)
 - 設定時の注意事項 [20-14](#)
 - グローバル コンフィギュレーション [20-8](#)
 - サポート [1-3](#)
 - サポートされているバージョン [20-3](#)
 - 設定 [20-7](#)
 - 即時脱退 [20-6](#)
 - 定義 [20-1](#)
 - デフォルト設定 [20-7, 33-5, 33-6](#)
 - 方法 [20-8](#)
 - モニタ [20-16, 33-11](#)
- IGMP スロットリング
 - アクションの表示 [20-29](#)
 - 設定 [20-28](#)
 - 説明 [20-25](#)
 - デフォルト設定 [20-26](#)
- IGMP 即時脱退
 - イネーブル化 [20-11](#)
 - 設定時の注意事項 [20-11](#)
 - 説明 [20-6](#)
- IGMP フィルタリング
 - サポート [1-3](#)
 - 設定 [20-26](#)
 - 説明 [20-25](#)
 - デフォルト設定 [20-25](#)
 - モニタ [20-29](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [20-26](#)
 - 設定 [20-26](#)
 - 適用 [20-27](#)
- interfaces range macro コマンド [10-8](#)
- interface コマンド [10-5](#)
- Intrusion Detection System
 - 「IDS 装置」を参照
- IP ACL
 - QoS 分類のため [31-7](#)
 - 暗示のマスク [29-7](#)
 - 暗黙の拒否 [29-7, 29-12](#)
 - 名前付き [29-12](#)
 - 未定義 [29-17](#)
- ip igmp profile コマンド [20-26](#)
- IP Phone
 - QoS [14-1](#)
 - QoS の信頼境界 [31-36](#)
 - QoS を使用してポートセキュリティを確保 [31-36](#)
 - 自動分類およびキューイング [31-19](#)
 - 設定 [14-4](#)
- IP precedence [31-2](#)
- IP Service Level Agreement
 - 「IP SLA」を参照
- IP SLA
 - responder
 - イネーブル化 [30-6](#)
 - 説明 [30-3](#)
 - SNMP サポート [30-2](#)
 - 応答時間 [30-4](#)
 - コントロール プロトコル [30-3](#)
 - サポートされているメトリック [30-2](#)
 - 設定時の注意事項 [30-5](#)
 - 定義 [30-1](#)
 - デフォルト設定 [30-5](#)
 - 動作 [30-3](#)
 - ネットワーク パフォーマンスの測定 [30-2](#)
 - モニタ [30-7](#)
 - 利点 [30-2](#)
- IP traceroute
 - 概要 [35-15](#)
 - 実行 [35-16](#)
- IPv4 ACL

インターフェイスへの適用 [29-17](#)

拡張、作成 [29-8](#)

名前付き [29-12](#)

標準、作成 [29-7](#)

IPv4 および IPv6

相違 [32-2](#)

デュアルプロトコルスタック [32-6](#)

IPv6

ICMP [32-4](#)

ICMP レート制限 [32-8](#)

SDM テンプレート [32-6, 33-1](#)

アドレス [32-2](#)

アドレスフォーマット [32-2](#)

アプリケーション [32-5](#)

近接ディスカバリ [32-4](#)

サポートされている機能 [32-3](#)

自動設定 [32-5](#)

スタティック ルートの設定 [32-9](#)

定義 [32-1](#)

デフォルト設定 [32-8](#)

モニタ [32-11](#)

利点 [32-2](#)

理由 [32-1](#)

IP アドレス

128 ビット [32-2](#)

IPv6 [32-2](#)

クラスタ アクセス [5-2](#)

検出 [6-28](#)

候補またはメンバー [5-4, 5-12](#)

コマンド スイッチ [5-3, 5-10, 5-12](#)

冗長クラスタ [5-10](#)

スタンバイ コマンド スイッチ [5-10, 5-12](#)

「IP 情報」も参照

IP サービス レベル、分析 [30-1](#)

IP 情報

デフォルト設定 [3-3](#)

割り当て

DHCP ベースの自動設定を使用 [3-3](#)

手動で [3-10](#)

J

join メッセージ、IGMP [20-3](#)

L

LACP

「EtherChannel」を参照

LDAP [4-2](#)

LED、スイッチ

『Hardware Installation Guide』を参照

Lightweight Directory Access Protocol

「LDAP」を参照

Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

LLDP

概要 [23-1](#)

サポートされている TLV [23-2](#)

スイッチ スタックに関する考慮事項 [23-2](#)

設定 [23-3](#)

デフォルト設定 [23-3](#)

特性 [23-4](#)

送信タイマーおよびホールドタイム、設定 [23-4](#)

ディセーブル化およびイネーブル化

インターフェイス [23-5](#)

グローバル [23-4](#)

モニタおよびメンテナンス [23-7](#)

LLDP-MED

概要 [23-1, 23-2](#)

サポートされている TLV [23-2](#)

設定

TLV [23-6](#)

手順 [23-3](#)

モニタおよびメンテナンス [23-7](#)

LLDP Media Endpoint Discovery

「LLDP-MED」を参照

Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー [1-14](#)

LRE プロファイル、スイッチ クラスタに関する考慮事項 **5-14**

M

MAC/PHY コンフィギュレーション / ステータス TLV **23-2**

MAC アドレス

ACL **29-20**

VLAN アソシエーション **6-21**

アドレス テーブルの作成 **6-21**

エージング タイム **6-22**

検出 **6-28**

スタティック

許可 **6-27**

削除 **6-26**

追加 **6-25**

特性 **6-25**

破棄 **6-27**

ダイナミック

削除 **6-23**

ラーニング **6-21**

デフォルト設定 **6-22**

表示 **6-27**

MAC アドレス通知、サポート **1-10**

MAC アドレス テーブル移動更新

設定 **18-9**

設定時の注意事項 **18-5**

説明 **18-3**

デフォルト設定 **18-5**

モニタ **18-11**

MAC アドレスと VLAN のマッピング **12-25**

MAC 拡張アクセス リスト

QoS のための設定 **31-43**

QoS 分類のため **31-5**

作成 **29-20**

定義 **29-20**

レイヤ 2 インターフェイスへの適用 **29-21**

MIB

SNMP と相互作用 **28-4**

概要 **28-1**

サポートされている **A-1**

ファイルにアクセス、FTP を使用 **A-3**

ファイルの場所 **A-3**

MSTP

BPDU ガード

イネーブル化 **17-11**

説明 **17-2**

BPDU フィルタリング

イネーブル化 **17-12**

説明 **17-3**

CIST、説明 **16-3**

CIST リージョナル ルート **16-3, 16-6**

CIST ルート **16-5**

CST

定義 **16-3**

リージョン間の動作 **16-4**

EtherChannel ガード

イネーブル化 **17-15**

説明 **17-7**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **16-26**

説明 **16-9**

IEEE 802.1s

実装 **16-7**

ポートの役割名の変更 **16-7**

用語 **16-5**

IST

定義 **16-3**

マスター **16-3**

リージョン内の動作 **16-3**

MST リージョン

CIST **16-3**

IST **16-3**

サポートされるスパンニング ツリー インスタンス **16-2**

設定 **16-16**

説明 **16-2**

- ホップ カウント メカニズム [16-6](#)
 - PortFast
 - イネーブル化 [17-10](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - PortFast 対応ポートのシャットダウン [17-2](#)
 - VLAN を MST インスタンスにマッピング [16-17](#)
 - インターフェイス ステート、ブロッキングからフォワーディングへ [17-2](#)
 - 概要 [16-2](#)
 - 拡張システム ID
 - セカンダリ ルート スイッチでの影響 [16-19](#)
 - 予期しない動作 [16-18](#)
 - ルート スイッチでの影響 [16-18](#)
 - 境界ポート
 - 設定時の注意事項 [16-16](#)
 - 説明 [16-6](#)
 - サポートされているインスタンス [15-10](#)
 - サポートされているオプション機能 [1-6](#)
 - ステータスの表示 [16-27](#)
 - ステータス、表示 [16-27](#)
 - 設定
 - Hello タイム [16-23](#)
 - MST リージョン [16-16](#)
 - 高速コンバージェンスのリンク タイプ [16-25](#)
 - 最大エージング タイム [16-24](#)
 - 最大ホップ カウント [16-25](#)
 - スイッチ プライオリティ [16-22](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [16-19](#)
 - 転送遅延時間 [16-24](#)
 - ネイバタイプ [16-26](#)
 - パス コスト [16-21](#)
 - ポート プライオリティ [16-20](#)
 - ルート スイッチ [16-18](#)
 - 設定時の注意事項 [16-16, 17-10](#)
 - デフォルト設定 [16-15](#)
 - デフォルトのオプション機能の設定 [17-10](#)
 - モード間の相互運用性と下位互換性 [15-10](#)
 - モードのイネーブル化 [16-16](#)
 - ルート ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - 説明 [17-8](#)
 - ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 [16-18](#)
 - 設定 [16-18](#)
 - 予期しない動作 [16-18](#)
 - ルート スイッチの選択の防止 [17-8](#)
 - ループ ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - 説明 [17-9](#)
 - multicast storm-control コマンド [21-4](#)
 - Multicast VLAN Registration
 - 「MVR」を参照
 - MVR
 - IGMPv3 [20-21](#)
 - アドレス エイリアス [20-21](#)
 - アプリケーションの例 [20-19](#)
 - インターフェイスの設定 [20-23](#)
 - グローバル パラメータの設定 [20-21](#)
 - サポート [1-3](#)
 - 設定時の注意事項 [20-21](#)
 - 説明 [20-18](#)
 - デフォルト設定 [20-20](#)
 - マルチキャスト TV アプリケーション [20-19](#)
 - モード [20-22](#)
 - モニタ [20-24](#)
-
- ## N
- NAC
 - RADIUS サーバを使用する IEEE 802.1x 検証 [9-37](#)
 - RADIUS サーバを使用する IEEE 802.1x 認証 [9-37](#)
 - アクセス不能認証バイパス [9-33](#)
 - クリティカル認証 [9-13, 9-33](#)
 - レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-8, 9-17, 9-37](#)
 - NameSpace Mapper
 - 「NSM」を参照
 - Network Admission Control
 - 「NAC」を参照

Network Admission Control Software Configuration Guide 9-39, 9-40

Network Assistant

- イメージファイルのダウンロード **1-2**
- ウィザード **1-2**
- ガイドモード **1-2**
- 管理オプション **1-2**
- スイッチのアップグレード **B-23**
- 説明 **1-4**
- 要件 **xxxii**
- 利点 **1-1**

Network Time Protocol

「NTP」を参照

no コマンド **2-4**

NSM **4-3**

NTP

アクセスの制限

アクセスグループの作成 **6-9**

インターフェイス単位での NTP サービスのディセーブル化 **6-10**

アソシエーション

サーバ **6-5**

定義 **6-2**

認証 **6-4**

ピア **6-5**

ブロードキャストメッセージのイネーブル化 **6-7**

概要 **6-2**

サポート **1-5**

ストラタム **6-2**

設定の表示 **6-11**

送信元 IP アドレス、設定 **6-10**

タイム

サービス **6-2**

同期化 **6-2**

デバイスの同期化 **6-5**

デフォルト設定 **6-4**

P

PAgP

「EtherChannel」を参照

PC (パッシブ コマンド スイッチ) **5-9**

Per-VLAN Spanning-Tree Plus

「PVST+」を参照

PIM-DVMRP、スヌーピング方法として **20-9**

ping

概要 **35-13**

実行 **35-13**

文字出力の説明 **35-13**

PortFast

イネーブル化 **17-10**

サポート **1-6**

説明 **17-2**

モード、スパンニング ツリー **12-26**

PVST+

IEEE 802.1Q トランキングの相互運用性 **15-11**

サポートされているインスタンス **15-10**

説明 **15-9**

Q

QoS

DSCP 透過 **31-38**

IP Phone

検出および信頼設定 **31-19, 31-36**

自動分類およびキューイング **31-19**

MQC コマンド **31-1**

QoS ラベル、定義 **31-4**

暗黙の拒否 **31-7**

概要 **31-1**

書き換える **31-19**

基本モデル **31-4**

キュー

SRR、説明 **31-12**

WTD、説明 **31-12**

特性の設定、出力 **31-62**

- 特性の設定、入力 **31-58**
- ハイ プライオリティ (緊急) **31-18, 31-68**
- 場所 **31-11**
- クラス マップ
 - 設定 **31-44**
 - 表示 **31-70**
- グローバルなイネーブル化 **31-33**
- サポート **1-9**
- 自動 QoS
 - イネーブル化、VoIP 用 **31-25**
 - 実行コンフィギュレーションでの影響 **31-24**
 - 出力キューのデフォルト **31-20**
 - 初期設定の表示 **31-29**
 - 生成コマンドの一覧 **31-21**
 - 生成コマンドの表示 **31-26**
 - 設定時の注意事項 **31-24**
 - 設定とデフォルトの表示 **31-29**
 - 設定例 **31-27**
 - 説明 **31-19**
 - ディセーブル化 **31-26**
 - トラフィックの分類 **31-20**
 - 入力キューのデフォルト **31-20**
- 出力インターフェイスの帯域幅の制限 **31-69**
- 出力キュー
 - DSCP または CoS 値のマッピング **31-65**
 - SRR 共有重みの設定 **31-67**
 - SRR シェーピング重みの設定 **31-66**
 - WTD しきい値の設定 **31-63**
 - WTD、説明 **31-18**
 - しきい値マップの表示 **31-66**
 - スケジューリング、説明 **31-4**
 - 説明 **31-4**
 - バッファ スペースの割り当て **31-63**
 - バッファ割り当て方式、説明 **31-17**
 - フローチャート **31-16**
- 信頼状態
 - 信頼性のあるデバイス **31-36**
 - 説明 **31-5**
 - ドメイン内 **31-34**
 - 別のドメインとの境界 **31-38**
- 設定
 - DSCP 透過 **31-38**
 - DSCP マップ **31-53**
 - IP 拡張 ACL **31-42**
 - IP 標準 ACL **31-41**
 - MAC ACL **31-43**
 - 自動 QoS **31-19**
 - 集約ポリサー **31-50**
 - 出力キューの特性 **31-62**
 - 信頼境界 **31-36**
 - デフォルトのポート CoS 値 **31-36**
 - ドメイン内のポートの信頼状態 **31-34**
 - 入力キューの特性 **31-58**
 - 別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 **31-38**
- 設定時の注意事項
 - 自動 QoS **31-24**
 - 標準 QoS **31-32**
- デフォルトの自動設定 **31-20**
- デフォルトの標準設定 **31-29**
- 統計の表示 **31-70**
- 入力キュー
 - DSCP または CoS 値のマッピング **31-59**
 - SRR 共有重みの設定 **31-61**
 - WTD しきい値の設定 **31-59**
 - WTD、説明 **31-14**
 - しきい値マップの表示 **31-59**
 - スケジューリング、説明 **31-4**
 - 説明 **31-4**
 - 帯域幅の割り当て **31-61**
 - バッファおよび帯域幅の割り当て、説明 **31-14**
 - バッファ スペースの割り当て **31-60**
 - プライオリティ キュー、説明 **31-14**
 - プライオリティ キューの設定 **31-61**
 - フローチャート **31-13**
- パケットの変更 **31-19**
- フローチャート

- 出力キューイングおよびスケジューリング **31-16**
- 入力キューイングおよびスケジューリング **31-13**
- 分類 **31-7**
- ポリシングおよびマーキング **31-10**
- 分類
 - DSCP 透過、説明 **31-38**
 - DSCP を信頼、説明 **31-5**
 - IP ACL、説明 **31-6, 31-7**
 - IP precedence を信頼、説明 **31-5**
 - IP トラフィックのオプション **31-6**
 - MAC ACL、説明 **31-5, 31-7**
 - クラス マップ、説明 **31-8**
 - 信頼性のある CoS、説明 **31-5**
 - 定義 **31-4**
 - 転送処理 **31-3**
 - 非 IP トラフィックのオプション **31-5**
 - フレームおよびパケット **31-3**
 - フローチャート **31-7**
 - ポリシー マップ、説明 **31-8**
- ポリサー
 - 数 **31-32**
 - 設定 **31-49, 31-51**
 - 説明 **31-9**
 - タイプ **31-9**
 - 表示 **31-70**
- ポリシー、インターフェイスに結合 **31-9**
- ポリシー マップ
 - 特性 **31-46**
 - 表示 **31-70**
 - 物理ポートの非階層型 **31-46**
- ポリシング
 - 説明 **31-4, 31-9**
 - トークン バケット アルゴリズム **31-9**
- マーキング、説明 **31-4, 31-9**
- マークダウン アクション **31-49**
- マッピング テーブル
 - CoS/DSCP **31-53**
 - DSCP/CoS **31-56**
 - DSCP/DSCP 変換 **31-57**
 - IP precedence/DSCP **31-54**
 - タイプ **31-10**
 - 表示 **31-70**
 - ポリシング済み DSCP **31-55**
 - QoS の CoS/DSCP マップ **31-53**
 - QoS の CoS 出力キューしきい値マップ **31-18**
 - QoS の CoS 入力キューしきい値マップ **31-14**
 - QoS の DSCP/CoS マップ **31-56**
 - QoS の DSCP/DSCP 変換マップ **31-57**
 - QoS の DSCP 出力キューしきい値マップ **31-18**
 - QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ **31-14**
 - QoS の IP precedence/DSCP マップ **31-54**
 - QoS の緊急キュー **31-68**
 - QoS のクラス マップ
 - 設定 **31-44**
 - 説明 **31-8**
 - 表示 **31-70**
 - QoS の信頼境界 **31-36**
 - QoS のポリシー マップ
 - 説明 **31-8**
 - 特性 **31-46**
 - 表示 **31-70**
 - 物理ポートの非階層型
 - 説明 **31-9**
 - QoS のポリシング済み DSCP マップ **31-55**
 - QoS のマッピング テーブル
 - 設定
 - CoS/DSCP **31-53**
 - DSCP **31-53**
 - DSCP/CoS **31-56**
 - DSCP/DSCP 変換 **31-57**
 - IP precedence/DSCP **31-54**
 - ポリシング済み DSCP **31-55**
 - 説明 **31-10**
- Quality of Service
 - 「QoS」を参照

R

RADIUS

- AAA サーバ グループの定義 **8-25**
- アトリビュート
 - ベンダー固有 **8-29**
 - ベンダー独自 **8-31**
- 概要 **8-18**
- クラスタ **5-14**
- サーバの識別 **8-20**
- サポート **1-8**
- 推奨されるネットワーク環境 **8-18**
- 設定
 - アカウントिंग **8-28**
 - 許可 **8-27**
 - 通信、グローバル **8-21, 8-29**
 - 通信、サーバ単位 **8-20, 8-21**
 - 認証 **8-23**
 - 複数の UDP ポート **8-20**
- 設定の表示 **8-32**
- デフォルト設定 **8-20**
- 動作 **8-19**
- 方式リスト、定義 **8-20**
- ユーザがアクセスできるサービスのトラッキング **8-28**
- ユーザが使用できるサービスの制限 **8-27**

Rapid Per-VLAN Spanning-Tree Plus

「Rapid PVST+」を参照

Rapid PVST+

- IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 **15-11**
- サポートされているインスタンス **15-10**
- 説明 **15-9**

Rapid Spanning Tree Protocol

「RSTP」を参照

rcommand コマンド **5-14**

RCP

- イメージ ファイル
 - アップロード **B-37**
 - サーバの準備 **B-34**

ダウンロード **B-35**

古いイメージの削除 **B-37**

コンフィギュレーション ファイル

アップロード **B-18**

概要 **B-16**

サーバの準備 **B-16**

ダウンロード **B-17**

Remote Authentication Dial-In User Service

「RADIUS」を参照

Remote Copy Protocol

「RCP」を参照

Remote Network Monitoring

「RMON」を参照

responder、IP SLA

イネーブル化 **30-6**

説明 **30-3**

RFC

1112、IP マルチキャストおよび IGMP **20-2**

1157、SNMPv1 **28-2**

1305、NTP **6-2**

1757、RMON **26-2**

1901、SNMPv2C **28-2**

1902 ~ 1907、SNMPv2 **28-2**

2236、IP マルチキャストおよび IGMP **20-2**

2273 ~ 2275、SNMPv3 **28-2**

RMON

アラームおよびイベントのイネーブル化 **26-3**

概要 **26-1**

サポート **1-10**

サポートされているグループ **26-2**

ステータスの表示 **26-6**

デフォルト設定 **26-3**

統計

収集、イーサネット グループ **26-5**

収集、グループ履歴 **26-5**

RSPAN

VLAN ベース **25-6**

宛先ポート **25-6**

概要 **1-10, 25-1**

受信トラフィック **25-4**
ステータスの表示 **25-24**
セッション
イネーブルに設定された入力トラフィック
ク **25-21**
作成 **25-17**
送信元トラフィックを特定の VLAN に制限
25-23
定義 **25-3**
モニタ対象ポートの指定 **25-17**
設定時の注意事項 **25-17**
送信元ポート **25-5**
他の機能との相互作用 **25-8**
定義 **25-2**
デフォルト設定 **25-9**
伝送トラフィック **25-5**
特性 **25-7**
モニタ側ポート **25-6**
モニタ対象ポート **25-5**

RSTP

BPDU

処理 **16-13**
フォーマット **16-13**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **16-26**
説明 **16-9**

トポロジの変更 **16-14**

アクティブ トポロジ

概要 **16-9**

高速コンバージェンス

エッジ ポートおよび PortFast **16-10**
説明 **16-10**
ポイントツーポイント リンク **16-11, 16-25**
ルート ポート **16-10**

指定スイッチ、定義 **16-9**

指定ポート、定義 **16-9**

提案 / 合意ハンドシェイク プロセス **16-11**

ポートの役割

説明 **16-9**

同期 **16-12**
ルート ポート、定義 **16-9**
「MSTP」も参照

S

SC (スタンバイ コマンド スイッチ) **5-9**

SDM

説明 **7-1**
テンプレート
数 **7-1**
設定 **7-2**

SDM テンプレート

設定 **7-2**
設定時の注意事項 **7-2**
タイプ **7-1**

Secure Shell

「SSH」を参照

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

set-request 動作 **28-5**

SFP

ステータスのモニタ **10-20, 35-12**
ステータス、表示 **35-12**
セキュリティと識別 **35-12**

Shaped Round Robin

「SRR」を参照

show access-lists hw-summary コマンド **29-18**

show cdp traffic コマンド **22-5**

show cluster members コマンド **5-14**

show configuration コマンド **10-18**

show forward コマンド **35-20**

show interfaces コマンド **10-15, 10-18**

show lldp traffic コマンド **23-8**

show platform forward コマンド **35-20**

show running-config コマンド

ACL の表示 **29-16, 29-17**

インターフェイスの記述 **10-18**

show および more コマンド出力、フィルタリング **2-10**

Smartport マクロ

- Web サイト [11-2](#)
- グローバル パラメータ値の適用 [11-5, 11-6](#)
- 作成 [11-4](#)
- シスコのデフォルト マクロの適用 [11-6](#)
- 設定時の注意事項 [11-3](#)
- 追跡 [11-3](#)
- 定義 [11-1](#)
- デフォルト設定 [11-2](#)
- パラメータ値の適用 [11-5, 11-7](#)
- 表示 [11-8](#)
- マクロの適用 [11-5](#)

SNAP [22-1](#)

SNMP

- ifIndex 値 [28-6](#)
- informs
 - trap キーワード [28-12](#)
 - イネーブル化 [28-15](#)
 - 説明 [28-5](#)
 - ディセーブル化 [28-15](#)
 - トラップとの相違 [28-5](#)
- IP SLA [30-2](#)
- MIB
 - サポートされている [A-1](#)
 - 場所 [A-3](#)
- MIB 変数にアクセス [28-4](#)
- NMS に対するシステム ログ メッセージの制限 [27-10](#)
- TFTP サーバによるアクセスの制限 [28-16](#)
- エージェント
 - 説明 [28-4](#)
 - ディセーブル化 [28-8](#)
- エンジン ID [28-7](#)
- 帯域内管理 [1-5](#)
- 概要 [28-1, 28-4](#)
- クラスタ [5-13](#)
- クラスタの管理 [5-15](#)
- グループ [28-7, 28-10](#)
- コミュニティ ストリング

概要 [28-4](#)クラスタ スイッチ [28-4](#)設定 [28-8](#)

- サポートされているバージョン [28-2](#)
- システム コンタクトおよびロケーション [28-16](#)
- ステータス、表示 [28-18](#)
- セキュリティ レベル [28-3](#)
- 設定例 [28-17](#)
- 通知 [28-5](#)
- デフォルト設定 [28-7](#)
- トラップ

informs との相違 [28-5](#)MAC アドレス通知のイネーブル化 [6-23](#)イネーブル化 [28-12](#)概要 [28-1, 28-5](#)説明 [28-3, 28-5](#)タイプ [28-12](#)ディセーブル化 [28-15](#)トラップ マネージャ、設定 [28-14](#)認証レベル [28-11](#)ホスト [28-7](#)マネージャ機能 [1-4, 28-3](#)ユーザ [28-7, 28-10](#)SNMPv1 [28-2](#)SNMPv2C [28-2](#)SNMPv3 [28-2](#)

SPAN

VLAN ベース [25-6](#)宛先ポート [25-6](#)概要 [1-10, 25-1](#)受信トラフィック [25-4](#)ステータスの表示 [25-24](#)

セッション

宛先 (モニタ側) ポートの削除 [25-12](#)イネーブルに設定された入力トラフィック [25-13](#)作成 [25-10](#)送信元トラフィックを特定の VLAN に制限 [25-15](#)

- 定義 [25-3](#)
- 入力転送の設定 [25-15, 25-22](#)
- モニタ対象ポートの指定 [25-10](#)
- 設定時の注意事項 [25-10](#)
- 送信元ポート [25-5](#)
- 他の機能との相互作用 [25-8](#)
- デフォルト設定 [25-9](#)
- 伝送トラフィック [25-5](#)
- ポート、制限 [21-11](#)
- モニタ側ポート [25-6](#)
- モニタ対象ポート [25-5](#)
- Spanning Tree Protocol
 - 「STP」を参照
- SPAN トラフィック [25-4](#)
- SRR
 - 共有モード [31-13](#)
 - サポート [1-9](#)
 - シェーピング モード [31-12](#)
 - 設定
 - 出力キューでの共有重み [31-67](#)
 - 出力キューでのシェーピング重み [31-66](#)
 - 入力キューでの共有重み [31-61](#)
 - 説明 [31-12](#)
- SSH
 - 暗号化ソフトウェア イメージ [8-33](#)
 - 暗号方式 [8-34](#)
 - 設定 [8-34](#)
 - 説明 [1-5, 8-33](#)
 - ユーザ認証方式、サポートされている [8-34](#)
- SSL
 - 暗号化ソフトウェア イメージ [8-37](#)
 - セキュア HTTP クライアントの設定 [8-43](#)
 - セキュア HTTP サーバの設定 [8-41](#)
 - 設定時の注意事項 [8-40](#)
 - 説明 [8-37](#)
 - モニタ [8-44](#)
- STP
 - BackboneFast
 - イネーブル化 [17-14](#)
 - 説明 [17-5](#)
 - ディセーブル化 [17-15](#)
 - BPDU ガード
 - イネーブル化 [17-11](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - ディセーブル化 [17-12](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブル化 [17-12](#)
 - 説明 [17-3](#)
 - ディセーブル化 [17-13](#)
 - BPDU メッセージ交換 [15-3](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブル化 [17-15](#)
 - 説明 [17-7](#)
 - ディセーブル化 [17-15](#)
 - IEEE 802.1D およびブリッジ ID [15-4](#)
 - IEEE 802.1D およびマルチキャストアドレス [15-8](#)
 - IEEE 802.1Q トランクの制限 [15-10](#)
 - IEEE 802.1t および VLAN Identifier [15-4](#)
 - PortFast
 - イネーブル化 [17-10](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - PortFast 対応ポートのシャットダウン [17-2](#)
 - UplinkFast
 - イネーブル化 [17-14](#)
 - 説明 [17-3](#)
 - インターフェイス ステート
 - 概要 [15-4](#)
 - ディセーブル [15-7](#)
 - フォワーディング [15-5, 15-7](#)
 - ブロッキング [15-6](#)
 - ラーニング [15-6](#)
 - リスニング [15-6](#)
 - インターフェイス ステート、ブロッキングからフォワーディングへ [17-2](#)
 - 下位 BPDU [15-3](#)
 - 概要 [15-2](#)
 - カウンタ、クリア [15-23](#)
 - 拡張システム ID

- 概要 **15-4**
 - セカンダリ ルート スイッチの影響 **15-16**
 - 予期しない動作 **15-15**
 - ルート スイッチでの影響 **15-15**
 - 間接リンク障害の検出 **17-5**
 - サポートされているインスタンス **15-10**
 - サポートされているオプション機能 **1-6**
 - サポートされている機能 **1-6**
 - サポートされているプロトコル **15-9**
 - サポートされているモード **15-9**
 - 指定スイッチ、定義 **15-4**
 - 指定ポート、定義 **15-4**
 - 冗長接続 **15-8**
 - ステータスの表示 **15-23**
 - ステータス、表示 **15-23**
 - 設定
 - Hello タイム **15-21**
 - 最大エージング タイム **15-22**
 - スイッチ プライオリティ **15-20**
 - スパニング ツリー モード **15-13**
 - セカンダリ ルート スイッチ **15-16**
 - 転送遅延時間 **15-22**
 - 転送保留カウント **15-23**
 - パス コスト **15-18**
 - ポート プライオリティ **15-17**
 - ルート スイッチ **15-15**
 - 設定時の注意事項 **15-12, 17-10**
 - タイマー、説明 **15-20**
 - ディセーブル化 **15-14**
 - デフォルト設定 **15-11**
 - デフォルトのオプション機能の設定 **17-10**
 - パス コスト **12-23, 12-24**
 - 負荷分散
 - 概要 **12-21**
 - パス コストを使用 **12-23**
 - ポート プライオリティを使用 **12-21**
 - ポート プライオリティ **12-22**
 - マルチキャスト アドレス、影響 **15-8**
 - モード間の相互運用性と下位互換性 **15-10**
 - 優位 BPDU **15-3**
 - ルート ガード
 - イネーブル化 **17-16**
 - 説明 **17-8**
 - ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 **15-4, 15-15**
 - 設定 **15-15**
 - 選択 **15-3**
 - 予期しない動作 **15-15**
 - ルート スイッチの選択の防止 **17-8**
 - ルート ポート、定義 **15-3**
 - ルート ポートを短時間で選択する **17-4**
 - ループ ガード
 - イネーブル化 **17-16**
 - 説明 **17-9**
 - SunNet Manager **1-4**
 - Switch Database Management
 - 「SDM」を参照
 - Switched Port Analyzer
 - 「SPAN」を参照
 - switchport block multicast コマンド **21-7**
 - switchport block unicast コマンド **21-7**
 - switchport protected コマンド **21-6**
 - syslog
 - 「システム メッセージ ロギング」を参照
-
- ## T
- TACACS+
 - アカウンティング、定義 **8-11**
 - 概要 **8-10**
 - 許可、定義 **8-11**
 - クラスタ **5-14**
 - サーバの識別 **8-13**
 - サポート **1-8**
 - 設定
 - アカウンティング **8-17**
 - 許可 **8-16**
 - 認証鍵 **8-13**

- ログイン認証 **8-14**
 - 設定の表示 **8-17**
 - デフォルト設定 **8-13**
 - 動作 **8-12**
 - 認証、定義 **8-11**
 - ユーザがアクセスできるサービスのトラッキング **8-17**
 - ユーザが使用できるサービスの制限 **8-16**
 - tar ファイル
 - イメージ ファイル形式 **B-25**
 - 作成 **B-6**
 - 抽出 **B-7**
 - 内容の表示 **B-6**
 - TDR **1-10**
 - Telnet
 - 管理インターフェイスへのアクセス **2-10**
 - 接続数 **1-5**
 - パスワードの設定 **8-6**
 - Terminal Access Controller Access Control System Plus
 - 「TACACS+」を参照
 - TFTP
 - イメージ ファイル
 - アップロード **B-28**
 - サーバの準備 **B-26**
 - 削除 **B-28**
 - ダウンロード **B-27**
 - コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード **B-12**
 - サーバの準備 **B-10**
 - ダウンロード **B-11**
 - サーバによるアクセスの制限 **28-16**
 - 自動設定の設定 **3-5**
 - ベース ディレクトリのコンフィギュレーション ファイル **3-6**
 - TFTP サーバ **1-4**
 - Time Domain Reflector
 - 「TDR」を参照
 - time-range コマンド **29-14**
 - TLV
 - LLDP **23-2**
 - LLDP-MED **23-2**
 - 定義 **23-2**
 - ToS **1-9**
 - traceroute コマンド **35-16**
 - 「IP traceroute」も参照
 - traceroute、レイヤ 2
 - ARP **35-15**
 - CDP **35-14**
 - IP アドレスおよびサブネット **35-15**
 - MAC アドレスおよび VLAN **35-15**
 - 使用上のガイドライン **35-14**
 - 説明 **35-14**
 - ブロードキャスト トラフィック **35-14**
 - ポート上の複数のデバイス **35-15**
 - マルチキャスト トラフィック **35-15**
 - ユニキャスト トラフィック **35-14**
 - trusted (信頼性のある) ポート ステート
 - IP Phone のポート セキュリティを確保 **31-36**
 - QoS ドメイン間 **31-38**
 - QoS ドメイン内 **31-34**
 - サポート **1-9**
 - 分類オプション **31-5**
 - Type of Service
 - 「ToS」を参照
-
- ## U
- UDLD
 - イネーブル化
 - インターフェイス単位 **24-5**
 - グローバル **24-5**
 - インターフェイスのリセット **24-6**
 - 概要 **24-1**
 - 検出メカニズムとしてエコーを利用 **24-3**
 - サポート **1-6**
 - ステータス、表示 **24-7**
 - 設定時の注意事項 **24-4**
 - ディセーブル化

- インターフェイス単位 [24-5](#)
 - グローバル [24-5](#)
 - 光ファイバ インターフェイス上 [24-5](#)
 - デフォルト設定 [24-4](#)
 - ネイバ データベース [24-2](#)
 - リンク検出のメカニズム [24-1](#)
 - UDLD shutdown インターフェイスのリセット [24-6](#)
 - unicast storm control コマンド [21-4](#)
 - UniDirectional Link Detection プロトコル
 - 「UDLD」を参照
 - UNIX Syslog サーバ
 - サポートされているファシリティ [27-13](#)
 - デーモンの設定 [27-12](#)
 - メッセージ ロギングの設定 [27-12](#)
 - UplinkFast
 - イネーブル化 [17-14](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 説明 [17-3](#)
 - ディセーブル化 [17-14](#)
-
- ## V
- VLAN
 - config-vlan モードで作成 [12-8](#)
 - RSPAN 送信元トラフィックを制限 [25-23](#)
 - SPAN 送信元トラフィックを制限 [25-15](#)
 - STP および IEEE 802.1Q トランク [15-10](#)
 - VLAN コンフィギュレーションモードで作成 [12-9](#)
 - VLAN データベースへの追加 [12-8](#)
 - VTP モード [13-3](#)
 - 間のトラフィック [12-2](#)
 - エージング、ダイナミック アドレス [15-9](#)
 - 拡張範囲 [12-1, 12-11](#)
 - 機能 [1-6](#)
 - 削除 [12-10](#)
 - サポートされている [12-2](#)
 - サポートされている数 [1-7](#)
 - 図 [12-2](#)
 - スタティック アクセス ポート [12-11](#)
 - スパンニング ツリー インスタンス [12-2, 12-6, 12-12](#)
 - 設定 [12-1](#)
 - 設定、ID 1006 ~ 4094 [12-12](#)
 - 設定オプション [12-6](#)
 - 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [12-12](#)
 - 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [12-5](#)
 - 説明 [10-2, 12-1](#)
 - 追加 [12-8](#)
 - デフォルト設定 [12-7](#)
 - トークンリング [12-5](#)
 - トランク上で許可される [12-18](#)
 - ネイティブ、設定 [12-20](#)
 - パラメータ [12-4](#)
 - 表示 [12-14](#)
 - 標準範囲 [12-1, 12-4](#)
 - 変更 [12-8](#)
 - ポート メンバシップ モード [12-3](#)
 - マルチキャスト [20-18](#)
 - vlan.dat ファイル [12-4](#)
 - VLAN 1 最小化 [12-19](#)
 - VLAN 1、トランク ポート上でディセーブル [12-19](#)
 - vlan database コマンド [12-6](#)
 - VLAN ID、検出 [6-28](#)
 - VLAN Management Policy Server
 - 「VMPS」を参照
 - VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
 - VLAN Trunking Protocol
 - 「VTP」を参照
 - VLAN 管理ドメイン [13-2](#)
 - vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [12-6](#)
 - VLAN コンフィギュレーション
 - 起動時 [12-7](#)
 - 保存 [12-7](#)
 - VLAN コンフィギュレーション モード [2-2, 12-6](#)
 - VLAN データベース
 - VLAN コンフィギュレーション、保存 [12-7](#)
 - VLAN、保存 [12-4](#)

- VTP **13-1**
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイル **12-7**
- VLAN トランク **12-14**
- VLAN の削除 **12-10**
- VLAN フィルタリングおよび SPAN **25-6**
- VLAN メンバシップ
 - 確認 **12-28**
 - モード **12-3**
- VLAN 割り当て応答、VMPS **12-25**
- VMPS
 - MAC アドレスの VLAN へのマッピング **12-25**
 - 管理 **12-29**
 - サーバアドレスの入力 **12-27**
 - 再確認インターバル、変更 **12-28**
 - 再試行の回数、変更 **12-29**
 - 設定時の注意事項 **12-26**
 - 設定例 **12-30**
 - 説明 **12-24**
 - ダイナミック ポート メンバシップ
 - 再確認 **12-28**
 - 説明 **12-25**
 - トラブルシューティング **12-30**
 - デフォルト設定 **12-26**
 - メンバシップの再確認 **12-28**
 - モニタ **12-29**
- Voice over IP **14-1**
- VQP **1-7, 12-24**
- VTP
 - アダバタイズ **12-16, 13-3**
 - 拡張範囲 VLAN **13-1**
 - クライアント モード、設定 **13-11**
 - クライアントをドメインに追加 **13-15**
 - コンフィギュレーションモードのオプション **13-7**
 - コンフィギュレーション リビジョン番号
 - 注意事項 **13-15**
 - リセット **13-16**
 - サーバ モード、設定 **13-10**
 - サポート **1-7**
- 使用 **13-1**
- 整合性検査 **13-4**
- 設定
 - VLAN コンフィギュレーション モード **13-8**
 - クライアント モード **13-11**
 - グローバル コンフィギュレーション モード **13-7**
 - サーバ モード **13-10**
 - 注意事項 **13-8**
 - 特権 EXEC モード **13-7**
 - トランスペアレント モード **13-12**
 - 保存 **13-8**
 - 要件 **13-9**
 - 設定要件 **13-9**
 - 説明 **13-1**
 - ディセーブル化 **13-12**
 - デフォルト設定 **13-7**
 - 統計 **13-16**
 - トークンリングのサポート **13-4**
 - ドメイン **13-2**
 - ドメイン名 **13-8**
 - トランスペアレント モード、設定 **13-12**
 - バージョン 1 **13-4**
 - バージョン 2
 - イネーブル化 **13-13**
 - 概要 **13-4**
 - 設定時の注意事項 **13-9**
 - ディセーブル化 **13-14**
 - バージョン、注意事項 **13-9**
 - パスワード **13-9**
 - 標準範囲 VLAN **13-1**
 - プルーニング
 - イネーブル化 **13-14**
 - 概要 **13-4**
 - サポート **1-7**
 - ディセーブル化 **13-15**
 - 例 **13-6**
 - プルーニング適格リスト、変更 **12-20**
 - モード

移行 [13-3](#)
 クライアント [13-3, 13-11](#)
 サーバ [13-3, 13-10](#)
 トランスペアレント [13-3, 13-12](#)
 モニタ [13-16](#)
 VTP バージョン 2 での整合性検査 [13-4](#)

W

Web 認証

IEEE 802.1x のフォールバック [9-39](#)
 設定 [9-38 ~ 9-40](#)
 説明 [1-7, 9-17](#)

Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

WTD

サポート [1-9](#)
 しきい値の設定
 出力キューセット [31-63](#)
 入力キュー [31-59](#)
 説明 [31-12](#)

X

Xmodem プロトコル [35-2](#)

あ

アカウントティング

802.1x [9-29](#)
 IEEE 802.1x [9-8](#)
 RADIUS [8-28](#)
 TACACS+ [8-11, 8-17](#)

アクセス

クラスタ、スイッチ [5-12](#)
 コマンド スイッチ [5-10](#)
 スイッチ クラスタ [5-12](#)
 メンバー スイッチ [5-12](#)

アクセス拒否応答、VMPS [12-25](#)

アクセス グループ、インターフェイスへの IPv4 ACL の適用 [29-17](#)

アクセス制御エントリ

「ACE」を参照

アクセスの制限

NTP サービス [6-8](#)
 RADIUS [8-17](#)
 TACACS+ [8-10](#)

概要 [8-1](#)

パスワードと権限レベル [8-2](#)

アクセス不能認証バイパス [9-13](#)

アクセス ポート

スイッチ クラスタ [5-8](#)

アクセス ポート、定義 [10-2](#)

アクセス リスト

「ACL」を参照

アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA [30-1](#)

アクティブ リンク [18-2](#)

アップグレード情報

リリース ノートを参照

アップロード

イメージ ファイル

FTP を使用 [B-33](#)
 RCP を使用 [B-37](#)
 TFTP を使用 [B-28](#)
 準備 [B-26, B-29, B-34](#)
 理由 [B-24](#)

コンフィギュレーション ファイル

FTP を使用 [B-15](#)
 RCP を使用 [B-18](#)
 TFTP を使用 [B-12](#)
 準備 [B-10, B-13, B-16](#)
 理由 [B-8](#)

宛先 IP アドレスベース転送、EtherChannel [34-7](#)

宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [34-7](#)

宛先アドレス

IPv4 ACL [29-9](#)

アドバタイズ

- CDP [22-1](#)
 - LLDP [23-2](#)
 - VTP [12-16, 13-3](#)
 - アトリビュート、RADIUS
 - ベンダー固有 [8-29](#)
 - ベンダー独自 [8-31](#)
 - アドレス
 - MAC アドレス テーブルの表示 [6-27](#)
 - MAC、検出 [6-28](#)
 - スタティック
 - 追加と削除 [6-25](#)
 - 定義 [6-20](#)
 - ダイナミック
 - エージング タイムの変更 [6-22](#)
 - 削除 [6-23](#)
 - 短縮、エージング [15-9](#)
 - 定義 [6-20](#)
 - デフォルト、エージング [15-9](#)
 - ラーニング [6-21](#)
 - マルチキャスト、STP アドレスの管理 [15-8](#)
 - アドレス エイリアス [20-2](#)
 - アドレスの解決 [6-28](#)
 - アベイラビリティ、機能 [1-6](#)
 - アラーム、RMON [26-3](#)
 - 暗号化、CipherSuite [8-39](#)
 - 暗号化ソフトウェア イメージ
 - SSH [8-33](#)
 - SSL [8-37](#)
 - 安全なリモート接続 [8-33](#)
-
- い**
- イーサネット VLAN
 - 追加 [12-8](#)
 - デフォルト値および範囲 [12-8](#)
 - 変更 [12-8](#)
 - 一時的な自己署名証明書 [8-38](#)
 - 一致、IPv4 ACL [29-5](#)
 - イネーブル シークレット パスワード [8-3](#)
 - イネーブル パスワード [8-3](#)
 - イベント、RMON [26-3](#)
 - インターネット プロトコル バージョン 6
 - 「IPv6」を参照
 - インターフェイス
 - Auto-MDIX、設定 [10-17](#)
 - カウンタ、クリア [10-21](#)
 - 管理 [1-4](#)
 - 記述、追加 [10-18](#)
 - 再起動 [10-21](#)
 - サポートされている [10-5](#)
 - シャットダウン [10-21](#)
 - 情報の表示 [10-20](#)
 - ステータス [10-20](#)
 - 設定
 - 手順 [10-6](#)
 - 設定時の注意事項
 - デュプレックスおよび速度 [10-13](#)
 - 説明 [10-18](#)
 - タイプ [10-1](#)
 - デフォルト設定 [10-11](#)
 - デュプレックスおよび速度、設定 [10-14](#)
 - 名前付け [10-18](#)
 - 範囲 [10-7](#)
 - 番号 [10-5](#)
 - 物理、識別 [10-5](#)
 - フロー制御 [10-16](#)
 - モニタ [10-20](#)
 - レンジ マクロ [10-8](#)
 - インターフェイス コマンド [10-6](#)
 - インターフェイス コンフィギュレーション モード [2-3](#)
 - インターフェイス上の shutdown コマンド [10-21](#)
 - インターフェイス タイプ [10-5](#)
 - インターフェイスのクリア [10-21](#)
-
- う**
- ウィザード [1-2](#)

え

- 永続的な自己署名証明書 [8-38](#)
- エージング タイム
 - MAC アドレス テーブル [6-22](#)
 - 最大
 - MSTP [16-24, 16-25](#)
 - STP 用 [15-22, 15-23](#)
 - 短縮
 - MSTP [16-24](#)
 - STP 用 [15-9, 15-22](#)
- エージング、短縮 [15-9](#)

お

- 応答時間、測定、IP SLA を使用 [30-4](#)
- オプション、管理 [1-4](#)
- 音声 VLAN
 - Cisco 7960 Phone、ポート接続 [14-1](#)
 - IP Phone の音声トラフィック、説明 [14-2](#)
 - IP Phone のデータトラフィック、説明 [14-2](#)
 - IP Phone への接続 [14-4](#)
 - 音声トラフィックのポートの設定
 - 802.1p プライオリティ タグ フレーム [14-5](#)
 - 802.1Q フレーム [14-5](#)
 - 設定時の注意事項 [14-3](#)
 - 説明 [14-1](#)
 - データトラフィック用に IP Phone を設定
 - 着信フレームの CoS の上書き [14-6](#)
 - 着信フレームの CoS プライオリティを信頼する [14-6](#)
 - デフォルト設定 [14-3](#)
 - 表示 [14-7](#)

か

- 解析のためのトラフィックのミラーリング [25-1](#)
- ガイド
 - 対象読者 [xxxix](#)

- 目的 [xxxix](#)
- ガイドモード [1-2](#)
- 回復手順 [35-1](#)
- カウンタ、インターフェイスのクリア [10-21](#)
- 拡張 crashinfo ファイル [35-21](#)
- 拡張システム ID
 - MSTP [16-18](#)
 - STP [15-4, 15-15](#)
- 拡張範囲 VLAN
 - 作成 [12-13](#)
 - 設定 [12-11](#)
 - 設定時の注意事項 [12-12](#)
 - 定義 [12-1](#)
- 仮想 IP アドレス
 - クラスタスタンバイグループ [5-10](#)
 - コマンドスイッチ [5-10](#)
- 簡易ネットワーク管理プロトコル
 - 「SNMP」を参照
- 環境変数、機能 [3-15](#)
- 間接リンク障害の検出、STP [17-5](#)
- 管理 VLAN
 - 異なる管理 VLAN からの検出 [5-7](#)
 - スイッチクラスタに関する考慮事項 [5-7](#)
- 管理アクセス
 - 帯域外コンソールポート接続 [1-5](#)
 - 帯域内
 - CLI セッション [1-5](#)
 - SNMP [1-5](#)
 - デバイス マネージャ [1-5](#)
 - ブラウザセッション [1-5](#)
- 管理アドレス TLV [23-2](#)
- 管理オプション
 - CLI [2-1](#)
 - CNS [4-1](#)
 - Network Assistant [1-2](#)
 - 概要 [1-4](#)
 - クラスタ化 [1-2](#)
 - 管理の簡易性に関する機能 [1-4](#)

き

起動

起動プロセス **3-1**

手動で **3-13**

特定のイメージ **3-14**

ブート ロード、機能 **3-2**

機能、互換性のない **21-11**

競合、設定 **35-11**

許可

RADIUS **8-27**

TACACS+ **8-11, 8-16**

許可 VLAN リスト **12-18**

許可ポート、IEEE 802.1x **9-7**

近接ディスカバリ、IPv6 **32-4**

自動検出 **5-5**

自動復旧 **5-9**

パスワード **5-13**

ホスト名 **5-12**

利点 **1-1**

クラスタ スタンバイ グループ

仮想 IP アドレス **5-10**

考慮事項 **5-10**

自動復旧 **5-11**

定義 **5-2**

要件 **5-3**

「HSRP」も参照

クラスタの要件 **xxxiii**

クラスタ、スイッチ

「候補スイッチ」、「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバー スイッチ」および「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

クリティカル認証、IEEE 802.1x **9-33**

グローバル Leave、IGMP **20-13**

グローバル コンフィギュレーション モード **2-2**

クロック

「システム クロック」を参照

く

クエリー、IGMP **20-4**

クエリー送信要求、IGMP **20-13**

クライアント モード、VTP **13-3**

クラスタ、スイッチ

LRE プロファイルに関する考慮事項 **5-14**

アクセス **5-12**

管理

CLI を通じて **5-14**

SNMP を通じて **5-15**

互換性 **5-4**

自動検出 **5-5**

自動復旧 **5-9**

説明 **5-1**

プラン **5-4**

プランニングに関する考慮事項

CLI **5-14**

IP アドレス **5-12**

LRE プロファイル **5-14**

RADIUS **5-14**

SNMP **5-13, 5-15**

TACACS+ **5-14**

け

ケーブル、単一方向リンクのモニタリング **24-1**

ゲスト VLAN と 802.1x **9-11**

権限レベル

回線に対するデフォルトの変更 **8-9**

概要 **8-2, 8-7**

コマンド スイッチ **5-15**

コマンドの設定 **8-8**

終了 **8-9**

メンバー スイッチのマッピング **5-15**

ログイン **8-9**

検出、クラスタ

「自動検出」を参照

C

- 構成例、ネットワーク **1-13**
- 高速コンバージェンス **16-10**
- 候補スイッチ
 - 自動検出 **5-5**
 - 定義 **5-4**
 - 要件 **5-4**
 - 「コマンドスイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」および「メンバー スイッチ」も参照
- 互換性、機能 **21-11**
- コマンド
 - no および default **2-4**
 - 省略 **2-4**
- コマンド エントリ中のエラー メッセージ **2-5**
- コマンド、権限レベルの設定 **8-8**
- コマンド スイッチ
 - アクセス **5-10**
 - アクティブ (AC) **5-9**
 - 交換
 - クラスタ メンバー **35-8**
 - 他のスイッチと **35-9**
 - 冗長 **5-9**
 - スタンバイ (SC) **5-9**
 - 設定の競合 **35-11**
 - 定義 **5-2**
 - パスワード、権限レベル **5-15**
 - パッシブ (PC) **5-9**
 - 復旧
 - コマンドスイッチで障害が発生した場合 **5-9, 35-7**
 - メンバー スイッチとの接続の回復 **35-11**
 - プライオリティ **5-9**
 - 要件 **5-3**
 - 「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバー スイッチ」および「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照
- コマンドの省略 **2-4**
- コマンド モード **2-1**
- コマンドライン インターフェイス
 - 「CLI」を参照
 - コミュニティ ストリング
 - SNMP **5-13**
 - 概要 **28-4**
 - クラスタ **5-13**
 - クラスタ スイッチ **28-4**
 - 設定 **5-13, 28-8**
 - コンソール ポート、接続 **2-10**
 - コントロール プロトコル、IP SLA **30-3**
 - コンフィギュレーション交換 **B-19**
 - コンフィギュレーション ファイル
 - TFTP サーバ アクセスの制限 **28-16**
 - アーカイブ **B-20**
 - アップロード
 - FTP を使用 **B-15**
 - RCP を使用 **B-18**
 - TFTP を使用 **B-12**
 - 準備 **B-10, B-13, B-16**
 - 理由 **B-8**
 - 交換、実行コンフィギュレーション **B-19, B-20**
 - 交換またはロールバックの注意事項 **B-21**
 - コピー時の無効な組み合わせ **B-5**
 - 削除、格納されたコンフィギュレーション **B-19**
 - 作成および使用上の注意事項 **B-9**
 - 作成、テキスト エディタを使用 **B-10**
 - システム コンタクトおよびロケーション情報 **28-16**
 - 消去、スタートアップ コンフィギュレーション **B-19**
 - 説明 **B-8**
 - タイプおよび場所 **B-9**
 - ダウンロード
 - FTP を使用 **B-13**
 - RCP を使用 **B-17**
 - TFTP を使用 **B-11**
 - 自動 **3-12**
 - 準備 **B-10, B-13, B-16**
 - 理由 **B-8**
 - デフォルトの名前 **3-12**

入手、DHCP を使用 **3-7**
 パスワード回復のディセーブル化に関する考慮事項 **8-5**
 ファイル名の指定 **3-12**
 ロールバック、実行コンフィギュレーション **B-19, B-21**
 コンフィギュレーション ロールバック **B-19, B-20**
 コンフィギュレーション ログギング **2-5**
 コンポーネント管理 TLV **23-2, 23-6**

さ

サーバ モード、VTP **13-3**
 サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP **16-1**
 再確認インターバル、VMPS、変更 **12-28**
 再試行の回数、VMPS、変更 **12-29**
 最大エージング タイム
 MSTP **16-24**
 STP **15-22**
 最大ホップ カウント、MSTP **16-25**
 サマー タイム (夏時間) **6-14**

し

しきい値、トラフィック レベル **21-2**
 システム記述 TLV **23-2**
 システム機能 TLV **23-2**
 システム クロック
 概要 **6-1**
 設定
 サマー タイム (夏時間) **6-14**
 手動で **6-12**
 タイムゾーン **6-13**
 夏時間 **6-14**
 日時の表示 **6-12**
 「NTP」も参照
 システム プロンプト、デフォルト設定 **6-15, 6-16**
 システム名

手動設定 **6-16**
 デフォルト設定 **6-16**
 「DNS」も参照
 システム名 TLV **23-2**
 システム メッセージ ログギング
 facility キーワード、説明 **27-13**
 level キーワード、説明 **27-9**
 syslog ファシリティ **1-10**
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされているファシリティ **27-13**
 デーモンの設定 **27-12**
 ログギング ファシリティの設定 **27-12**
 イネーブル化 **27-4**
 概要 **27-1**
 シーケンス番号、イネーブル化およびディセーブル化 **27-8**
 設定の表示 **27-14**
 タイム スタンプ、イネーブル化およびディセーブル化 **27-7**
 ディセーブル化 **27-4**
 デフォルト設定 **27-3**
 表示宛先デバイスの設定 **27-5**
 メッセージ重大度の定義 **27-8**
 メッセージの制限 **27-10**
 メッセージフォーマット **27-2**
 ログ メッセージの同期化 **27-6**
 システム リソース、最適化 **7-1**
 システム リソースの最適化 **7-1**
 実行コンフィギュレーション
 交換 **B-19, B-20**
 ロールバック **B-19, B-21**
 実行コンフィギュレーション、保存 **3-10**
 自動 QoS
 「QoS」を参照
 自動検出
 考慮事項
 CDP 非対応デバイス **5-6**
 新しいスイッチ **5-8**
 管理 VLAN **5-7**

クラスタ非対応デバイス **5-6**
 異なる VLAN **5-7**
 接続 **5-5**
 非候補デバイスより先 **5-8**
 スイッチ クラスタ **5-5**
 「CDP」も参照
 自動検知、ポートの速度 **1-3**
 自動設定 **3-3**
 自動ネゴシエーション
 インターフェイス コンフィギュレーションに関する
 考慮事項 **10-14**
 デュプレックス モード **1-3**
 不一致 **35-11**
 自動復旧、クラスタ **5-9**
 「HSRP」も参照
 重大度、システム メッセージでの定義 **27-8**
 集約可能なグローバル ユニキャスト アドレス **32-3**
 集約ポート
 「EtherChannel」を参照
 集約ポリサー **31-50**
 集約ポリシング **1-9**
 冗長性
 EtherChannel **34-3**
 STP
 パス コスト **12-23**
 バックボーン **15-8**
 ポート プライオリティ **12-21**
 冗長リンクと UplinkFast **17-14**
 初期設定
 Express Setup **1-2**
 デフォルト **1-10**
 『Getting Started Guide』および『Hardware
 Installation Guide』も参照
 資料、関連 **xxxii**
 信頼できるタイム ソース、説明 **6-2**
 信頼点、CA **8-38**

す

スイッチ ソフトウェア機能 **1-1**
 スイッチド ポート **10-2**
 スイッチのクラスタ化テクノロジー **5-1**
 「クラスタ、スイッチ」も参照
 スイッチのコンソール ポート **1-5**
 スイッチ プライオリティ
 MSTP **16-22**
 STP **15-20**
 スタートアップ コンフィギュレーション
 起動
 手動で **3-13**
 特定のイメージ **3-14**
 起動のデフォルト設定 **3-12**
 コンフィギュレーション ファイル
 自動ダウンロード **3-12**
 ファイル名の指定 **3-12**
 消去 **B-19**
 スタティック MAC アドレッシング **1-7**
 スタティック VLAN メンバシップ **12-2**
 スタティック アクセス ポート
 VLAN への割り当て **12-11**
 定義 **10-3, 12-3**
 スタティック アドレス
 「アドレス」を参照
 スタティック ルート
 設定、IPv6 用 **32-9**
 スタンバイ グループ、クラスタ
 「クラスタ スタンバイ グループ」および「HSRP」を
 参照
 スタンバイ コマンド スイッチ
 仮想 IP アドレス **5-10**
 考慮事項 **5-10**
 設定
 定義 **5-2**
 プライオリティ **5-9**
 要件 **5-3**

「クラスタ スタンバイ グループ」および「HSRP」も参照

- スタンバイ リンク [18-2](#)
- スティッキー ラーニング [21-9](#)
- ステートレス自動設定 [32-5](#)
- ストーム制御
 - サポート [1-3](#)
 - しきい値 [21-1](#)
 - 設定 [21-3](#)
 - 説明 [21-1](#)
 - ディセーブル化 [21-5](#)
 - 表示 [21-18](#)
- ストラタム、NTP [6-2](#)
- スヌーピング、IGMP [20-1](#)
- スパニング ツリーおよびネイティブ VLAN [12-16](#)

せ

- 制限付き VLAN
 - IEEE 802.1x で使用 [9-12](#)
 - 設定 [9-31](#)
 - 説明 [9-12](#)
- 成功応答、VMPS [12-25](#)
- セキュア HTTP クライアント
 - 設定 [8-43](#)
 - 表示 [8-44](#)
- セキュア HTTP サーバ [8-38](#)
 - 設定 [8-41](#)
 - 表示 [8-44](#)
- セキュア MAC アドレス
 - 最大数 [21-9](#)
 - 削除 [21-15](#)
 - タイプ [21-9](#)
- セキュア ポート、設定 [21-8](#)
- セキュリティ機能 [1-7](#)
- セキュリティ、ポート [21-8](#)
- 接続、安全なリモート [8-33](#)
- 接続の問題 [35-12, 35-14, 35-15](#)
- 設定、初期

Express Setup [1-2](#)

デフォルト [1-10](#)

『Getting Started Guide』および『Hardware Installation Guide』も参照

- 設定値、保存 [3-10](#)
- 設定の競合、メンバー スイッチとの接続の回復 [35-11](#)
- 設定の変更、ロギング [27-11](#)
- 設定ロガー [27-11](#)
- セットアップ プログラム
 - 交換、故障したコマンド スイッチ [35-8](#)
 - 故障したコマンド スイッチの交換 [35-9](#)

そ

- 送信元 IP アドレスベース転送、EtherChannel [34-7](#)
- 送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [34-6](#)
- 送信元 / 宛先 IP アドレスベース転送、EtherChannel [34-7](#)
- 送信元アドレス
 - IPv4 ACL [29-9](#)
- 送信元および宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [34-7](#)
- 即時脱退、IGMP [20-6](#)
 - イネーブル化 [33-9](#)
- ソフトウェア イメージ
 - tar ファイル形式、説明 [B-25](#)
 - 回復手順 [35-2](#)
 - 場所、フラッシュ [B-24](#)
 - リロードのスケジュール [3-16](#)
 - 「ダウンロード」および「アップロード」も参照
- ソフトウェア イメージのアップグレード
 - 「ダウンロード」を参照
- ソフトウェアのリロード [3-16](#)

た

- 対象読者 [xxxix](#)
- ダイナミック VLAN メンバシップの再確認 [12-28](#)
- ダイナミック アクセス ポート

- 設定 [12-27](#)
- 定義 [10-3](#)
- 特性 [12-3](#)
- ダイナミック アドレス
 - 「アドレス」を参照
- ダイナミック ポート VLAN メンバシップ
 - 再確認 [12-28](#)
 - 接続のタイプ [12-27](#)
 - 説明 [12-25](#)
 - トラブルシューティング [12-30](#)
- タイム
 - 「NTP」および「システム クロック」を参照
- タイム ゾーン [6-13](#)
- ダウンロード
 - イメージ ファイル
 - CMS を使用 [1-2](#)
 - FTP を使用 [B-30](#)
 - HTTP を使用 [1-2, B-23](#)
 - RCP を使用 [B-35](#)
 - TFTP を使用 [B-27](#)
 - 準備 [B-26, B-29, B-34](#)
 - デバイス マネージャまたは Network Assistant の使用 [B-23](#)
 - 古いイメージの削除 [B-28](#)
 - 理由 [B-24](#)
 - コンフィギュレーション ファイル
 - FTP を使用 [B-13](#)
 - RCP を使用 [B-17](#)
 - TFTP を使用 [B-11](#)
 - 準備 [B-10, B-13, B-16](#)
 - 理由 [B-8](#)
- 脱退タイマーの設定、IGMP [20-6](#)
- 端末回線、パスワードの設定 [8-6](#)

ち

- 注意、説明 [xxxii](#)
- (注)、説明 [xxxii](#)

つ

- ツイストペア イーサネット、単一方向リンクの検出 [24-1](#)

て

- ディレクトリ
 - 作成と削除 [B-4](#)
 - 表示、作業 [B-3](#)
 - 変更 [B-3](#)
- デバイス [B-23](#)
- デバイス検出プロトコル [22-1, 23-1](#)
- デバイス マネージャ
 - 帯域内管理 [1-5](#)
 - スイッチのアップグレード [B-23](#)
 - 説明 [1-2, 1-4](#)
 - 要件 [xxxii](#)
 - 利点 [1-1](#)
- デバッグ
 - イネーブル化、特定機能に関する [35-18](#)
 - エラー メッセージ出力のリダイレクト [35-19](#)
 - コマンドを使用 [35-18](#)
 - システム全体診断のイネーブル化 [35-19](#)
- デフォルト ゲートウェイ [3-10](#)
- デフォルト設定
 - 802.1x [9-19](#)
 - CDP [22-2](#)
 - DHCP [19-7](#)
 - DHCP Option 82 [19-7](#)
 - DHCP スヌーピング [19-7](#)
 - DHCP スヌーピング バインディング データベース [19-7](#)
 - DNS [6-17](#)
 - EtherChannel [34-9](#)
 - Flex Link [18-4, 18-5](#)
 - IGMP スヌーピング [20-7, 33-5, 33-6](#)
 - IGMP スロットリング [20-26](#)
 - IGMP フィルタリング [20-25](#)

- IP SLA [30-5](#)
 - IPv6 [32-8](#)
 - LLDP [23-3](#)
 - MAC アドレス テーブル [6-22](#)
 - MAC アドレス テーブル移動更新 [18-5](#)
 - MSTP [16-15](#)
 - MVR [20-20](#)
 - NTP [6-4](#)
 - RADIUS [8-20](#)
 - RMON [26-3](#)
 - RSPAN [25-9](#)
 - SDM テンプレート [7-2](#)
 - SNMP [28-7](#)
 - SPAN [25-9](#)
 - SSL [8-40](#)
 - STP [15-11](#)
 - TACACS+ [8-13](#)
 - UDLD [24-4](#)
 - VLAN [12-7](#)
 - VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス [12-16](#)
 - VMPS [12-26](#)
 - VTP [13-7](#)
 - イーサネット インターフェイス [10-11](#)
 - オプションのスパニング ツリー機能 [17-10](#)
 - 音声 VLAN [14-3](#)
 - 起動 [3-12](#)
 - システム名とプロンプト [6-16](#)
 - システム メッセージ ロギング [27-3](#)
 - 自動 QoS [31-20](#)
 - スイッチの初期情報 [3-3](#)
 - パスワードと権限レベル [8-2](#)
 - バナー [6-18](#)
 - 標準 QoS [31-29](#)
 - レイヤ 2 インターフェイス [10-11](#)
 - デュアル IPv4/IPv6 SDM テンプレート [32-7](#)
 - デュアル IPv4/IPv6 テンプレート [32-1, 32-6](#)
 - デュアルパーパス アップリンク
 - LED [10-4](#)
 - タイプの設定 [10-12](#)
 - 定義 [10-4](#)
 - リンクの選択 [10-4](#)
 - デュアル プロトコル スタック
 - IPv4 および IPv6 [32-6](#)
 - SDM テンプレート、サポート [32-7](#)
 - 電源管理 TLV [23-2, 23-6](#)
 - 転送遅延時間
 - MSTP [16-24](#)
 - STP [15-22](#)
 - 転送保留カウント
 - 「STP」を参照
 - テンプレート、SDM [7-1](#)
-
- ## と
- 統計
 - 802.1x [9-41](#)
 - CDP [22-4](#)
 - LLDP [23-7](#)
 - LLDP-MED [23-7](#)
 - QoS 入力および出力 [31-70](#)
 - RMON イーサネット グループ [26-5](#)
 - RMON グループ履歴 [26-5](#)
 - SNMP 入出力 [28-18](#)
 - VTP [13-16](#)
 - インターフェイス [10-20](#)
 - トークンリング VLAN
 - VTP サポート [13-4](#)
 - サポート [12-5](#)
 - 都市ロケーション [23-3](#)
 - 特権 EXEC モード [2-2](#)
 - ドメイン名
 - DNS [6-16](#)
 - VTP [13-8](#)
 - トラップ
 - MAC アドレス通知の設定 [6-23](#)
 - イネーブル化 [6-23, 28-12](#)
 - 概要 [28-1, 28-5](#)

通知タイプ **28-12**
 定義 **28-3**
 マネージャの設定 **28-12**
 トラップドア メカニズム **3-2**
 トラフィック
 フラグメント化された **29-3**
 フラグメント化されていない **29-3**
 ブロッキング、フラッディング **21-7**
 トラフィックの優先処理
 「QoS」を参照
 トラフィックの抑制 **21-1**
 トラフィック ポリシング **1-9**
 トラブルシューティング
 CiscoWorks **28-4**
 debug コマンド **35-18**
 ping を使用 **35-13**
 SFP セキュリティと識別 **35-12**
 show forward コマンド **35-20**
 traceroute **35-15**
 クラッシュ情報の表示 **35-21**
 システム メッセージ ロギング **27-1**
 接続の問題 **35-12, 35-14, 35-15**
 単一方向リンクの検出 **24-1**
 パケット転送の設定 **35-20**
 トランッキング カプセル化 **1-7**
 トランク
 DTP をサポートしないデバイス **12-15**
 許可 VLAN リスト **12-18**
 タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN **12-20**
 パラレル **12-23**
 負荷分散
 STP パス コストの設定 **12-23**
 STP ポート プライオリティを使用 **12-21, 12-22**
 プルーニング適格リスト **12-20**
 トランク フェールオーバー
 「リンクステート トラッキング」を参照
 トランク ポート
 設定 **12-17**

定義 **10-3, 12-3**
 トランスペアレント モード、VTP **13-3, 13-12**

な

夏時間 **6-14**
 名前付き IPv4 ACL **29-12**

に

認識不能な Type-Length-Value (TLV) のサポート **13-4**

認証

NTP アソシエーション **6-4**

RADIUS

 鍵 **8-21**
 ログイン **8-23**

TACACS+

 鍵 **8-13**
 定義 **8-11**
 ログイン **8-14**

ローカル モード、AAA **8-32**

「ポートベース認証」も参照

認証失敗 VLAN

「制限付き VLAN」を参照

ね

ネイティブ VLAN

 設定 **12-20**
 デフォルト **12-20**

ネットワーク管理

 CDP **22-1**
 RMON **26-1**
 SNMP **28-1**

ネットワーク設計

 サービス **1-14**
 パフォーマンス **1-13**

ネットワークの構成例

サーバ集約と Linux サーバ クラスタ **1-15**
 中小規模のネットワーク **1-16**
 長距離広帯域トランスポート **1-17**
 ネットワーク サービスの提供 **1-14**
 ネットワーク パフォーマンスの向上 **1-13**
 ネットワークの設計、例 **1-13**
 ネットワーク パフォーマンス、測定、IP SLA を使用 **30-2**
 ネットワーク ポリシー TLV **23-2, 23-6**

は

バージョン依存型トランスペアレント モード **13-4**
 バインディング
 DHCP スヌーピング データベース **19-5**
 バインディング データベース
 DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 パケットの変更、QoS を使用 **31-19**
 パス コスト
 MSTP **16-21**
 STP **15-18**
 パスワード
 VTP ドメイン **13-9**
 暗号化 **8-3**
 回復 **35-3**
 回復のディセーブル化 **8-5**
 概要 **8-1**
 クラスタ **5-13**
 セキュリティ **1-7**
 設定
 Telnet **8-6**
 イネーブル **8-3**
 イネーブル シークレット **8-3**
 ユーザ名 **8-7**
 デフォルト設定 **8-2**

パスワードの暗号化 **8-3**
 破損したソフトウェア、Xmodem を使用した回復手順 **35-2**
 バックアップ インターフェイス
 「Flex Link」を参照
 バックアップ リンク **18-2**
 バナー
 設定
 Message-of-The-Day (MoTD) ログイン **6-19**
 ログイン **6-20**
 デフォルト設定 **6-18**
 表示されるとき **6-18**
 パフォーマンス向上機能 **1-3**
 パフォーマンス、ネットワーク設計 **1-13**
 範囲
 インターフェイス **10-7**
 マクロ **10-8**

ひ

非 IP トラフィックのフィルタリング **29-20**
 非階層型のポリシーマップ
 説明 **31-9**
 光ファイバ、単一方向リンクの検出 **24-1**
 非トランッキング モード **12-15**
xxxii
 表記法
 コマンド **xxxii**
 テキスト **xxxii**
 マニュアル **xxxii**
 例 **xxxii**
 標準範囲 VLAN **12-4**
 コンフィギュレーション モード **12-6**
 設定 **12-4**
 設定時の注意事項 **12-5**
 定義 **12-1**

ふ

ファイル

crashinfo、説明 **35-21**

tar

イメージファイル形式 **B-25**作成 **B-6**抽出 **B-7**内容の表示 **B-6**

拡張 crashinfo

説明 **35-22**ロケーション **35-22**

基本 crashinfo

説明 **35-21**ロケーション **35-21**コピー **B-4**削除 **B-5**内容の表示 **B-7**

ファイル システム

使用可能なファイル システムの表示 **B-2**デフォルトの設定 **B-3**ネットワーク ファイル システム名 **B-4**表示、ファイル情報 **B-3**ローカル ファイル システム名 **B-1**不一致、自動ネゴシエーション **35-11**

フィルタリング

show および more コマンド出力 **2-10**非 IP トラフィック **29-20**フィルタリング、show および more コマンド出力の **2-10**フィルタリングの **17-3**

ブート ロード

アクセス **3-14**環境変数 **3-14**説明 **3-2**トラップドア メカニズム **3-2**プロンプト **3-14**

フィルタ、IP

「ACL」と「IP」を参照

不正アクセスの防止 **8-1**物理ポート **10-2**不適合マークダウン **1-9**

プライオリティ

CoS の上書き **14-6**CoS を信頼する **14-6**

プライベート VLAN エッジ ポート

「保護ポート」を参照

プライマリ リンク **18-2**フラッシュ デバイス、数 **B-1**フラッドイング トラフィック、ブロッキング **21-7**プリエンプト遅延、デフォルト設定 **18-5**プリエンプト、デフォルト設定 **18-4**

プルーニング、VTP

イネーブル化

VTP ドメイン内 **13-14**ポート上 **12-20**概要 **13-4**

ディセーブル化

VTP ドメイン内 **13-15**ポート上 **12-20**例 **13-6**

プルーニング適格リスト

VLAN **13-15**VTP プルーニング用 **13-5**変更 **12-20**

フローチャート

QoS 出力キューイングおよびスケジューリング **31-16**QoS 入力キューイングおよびスケジューリング **31-13**QoS 分類 **31-7**QoS ポリシングおよびマーキング **31-10**ブロードキャスト ストーム **21-1**フローベースのパケット分類 **1-9**ブロッキング、パケット **21-7**

へ

ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)

編集機能

イネーブル化およびディセーブル化 [2-7](#)使用するキーストローク [2-7](#)ラップアラウンド機能で折り返された行 [2-9](#)

ほ

ポート

VLAN 割り当て [12-11](#)アクセス [10-2](#)スイッチ [10-2](#)スタティック アクセス [12-3, 12-11](#)セキュア [21-8](#)ダイナミック アクセス [12-3](#)デュアルパーパス アップリンク [10-4](#)トランク [12-3, 12-14](#)ブロッキング [21-7](#)保護 [21-5](#)ポート ACL、説明 [29-2](#)ポート VLAN ID TLV [23-2](#)ポート記述 TLV [23-2](#)ポートシャットダウン応答、VMPS [12-25](#)

ポート集約プロトコル

「EtherChannel」を参照

ポートセキュリティ

QoS 信頼境界 [31-36](#)違反 [21-9](#)エージング [21-16](#)スティッキー ラーニング [21-9](#)設定 [21-12](#)説明 [21-8](#)他の機能との [21-11](#)デフォルト設定 [21-10](#)トランク ポート上 [21-13](#)表示 [21-18](#)

ポートチャネル

「EtherChannel」を参照

ポート プライオリティ

MSTP [16-20](#)STP [15-17](#)ポート ブロッキング [1-3, 21-7](#)

ポートベース認証

EAPOL-Start フレーム [9-5](#)EAP-Request/Identity フレーム [9-5](#)EAP-Response/Identity フレーム [9-5](#)

VLAN 割り当て

AAA 許可 [9-22](#)設定作業 [9-10](#)説明 [9-9](#)特性 [9-10](#)Wake-on-LAN、説明 [9-15](#)アカウンティング [9-8](#)

アクセス不能認証バイパス

設定 [9-33](#)説明 [9-13](#)注意事項 [9-21](#)

音声 VLAN

PVID [9-14](#)VVID [9-14](#)説明 [9-14](#)開始およびメッセージ交換 [9-5](#)カプセル化 [9-3](#)旧版のリリースからのアップグレード [9-22](#)クライアント、定義 [9-2](#)

ゲスト VLAN

設定時の注意事項 [9-11, 9-12](#)説明 [9-11](#)

スイッチ

RADIUS クライアント [9-3](#)プロキシとして [9-3](#)

設定

802.1x 認証 [9-22](#)RADIUS サーバ [9-24](#)アクセス不能認証バイパス [9-33](#)クライアントの手動での再認証 [9-26](#)

- ゲスト VLAN [9-30](#)
 - スイッチからクライアントへの再送信時間 [9-27](#)
 - スイッチからクライアントへのフレーム再送信回数 [9-28](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [9-23](#)
 - 制限付き VLAN [9-31](#)
 - 待機時間 [9-26](#)
 - 定期的な再認証 [9-25](#)
 - ホスト モード [9-25](#)
 - 設定時の注意事項 [9-20](#)
 - 説明 [9-1](#)
 - デバイスの役割 [9-2](#)
 - デフォルト設定 [9-19](#)
 - デフォルト値へのリセット [9-41](#)
 - 統計の表示 [9-41](#)
 - 統計、表示 [9-41](#)
 - 認証サーバ
 - RADIUS サーバ [9-3](#)
 - 定義 [9-2](#)
 - 方式リスト [9-22](#)
 - ポート
 - 音声 VLAN [9-14](#)
 - 許可および無許可 [9-7](#)
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [9-7](#)
 - クリティカル [9-13](#)
 - ポート セキュリティ
 - 音声 VLAN [9-15](#)
 - 説明 [9-14](#)
 - 相互作用 [9-15](#)
 - マルチ ホスト モード [9-8](#)
 - ホスト モード [9-7](#)
 - マジック パケット [9-15](#)
 - マルチ ホスト モード、説明 [9-8](#)
 - ポート メンバシップ モード、VLAN [12-3](#)
 - 保護ポート [1-7, 21-5](#)
 - 補助 VLAN
 - 「音声 VLAN」を参照
 - ホスト、ダイナミック ポート上の制限 [12-30](#)
 - ホスト名、クラスタ [5-12](#)
 - ポリサー
 - 数 [31-32](#)
 - 設定
 - 一致したトラフィック クラスごと [31-46](#)
 - 複数のトラフィック クラス [31-50](#)
 - 説明 [31-4](#)
 - タイプ [31-9](#)
 - 表示 [31-70](#)
 - ポリシング
 - 説明 [31-4](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [31-9](#)
-
- ## ま
- マーキング
 - 集約ポリサーを使用するアクション [31-50](#)
 - 説明 [31-4, 31-9](#)
 - マクロ
 - 「Smartport マクロ」を参照
 - マジック パケット [9-15](#)
 - マニュアルの表記法 [xxxii](#)
 - マルチキャスト TV アプリケーション [20-19](#)
 - マルチキャスト VLAN [20-18](#)
 - マルチキャスト グループ
 - 加入 [20-3](#)
 - 静的な加入 [20-10, 33-8](#)
 - 即時脱退 [20-6](#)
 - 脱退 [20-5](#)
 - マルチキャスト ストーム [21-1](#)
 - マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタ [20-17, 33-12](#)
 - マルチキャスト ルータ ポート、追加 [20-9, 33-8](#)
-
- ## む
- 無許可ポート、IEEE 802.1x [9-7](#)

め

- メッセージ、ユーザへの、バナー経由 **6-18**
- メンバー スイッチ
 - 管理 **5-14**
 - 自動検出 **5-5**
 - 接続の回復 **35-11**
 - 定義 **5-2**
 - パスワード **5-12**
 - 要件 **5-4**
- 「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」および「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照
- メンバシップ モード、VLAN ポート **12-3**

も

- モジュール番号 **10-5**
- モニタ
 - CDP **22-4**
 - Flex Link **18-11**
 - IGMP
 - スヌーピング **20-16, 33-11**
 - フィルタ **20-29**
 - IP SLA 動作 **30-7**
 - IPv4 ACL の設定 **29-22**
 - IPv6 **32-11**
 - MAC アドレス テーブル移動更新 **18-11**
 - MVR **20-24**
 - SFP ステータス **10-20, 35-12**
 - VLAN **12-14**
 - VMPS **12-29**
 - VTP **13-16**
 - アクセス グループ **29-22**
 - インターフェイス **10-20**
 - 解析のためのネットワーク トラフィック (プローブあり) **25-2**
 - 機能 **1-10**
 - スイッチ間で流れるトラフィック **26-1**
 - 速度およびデュプレックス モード **10-15**

- 単一方向リンク用のケーブル **24-1**
- トラフィックの抑制 **21-18**
- ポート
 - ブロッキング **21-18**
 - 保護 **21-18**
- マルチキャスト ルータ インターフェイス **20-17, 33-12**

ゆ

- ユーザ EXEC モード **2-2**
- ユーザ名ベースの認証 **8-7**
- ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング **1-5**
 - CPU パケット **6-26**
 - スタティック アドレスの追加 **6-26**
 - 設定時の注意事項 **6-26**
 - 説明 **6-26**
 - マルチキャスト MAC アドレス **6-26**
 - マルチキャスト アドレス **6-26**
 - ルータ MAC アドレス **6-26**
- ユニキャスト ストーム **21-1**
- ユニキャスト トラフィック、ブロッキング **21-7**
- ユニキャスト要求の転送 **1-4**

よ

- 要件
 - Network Assistant **xxxii**
 - クラスタ **xxxiii**
 - デバイス マネージャ **xxxii**

ら

- ライン コンフィギュレーション モード **2-3**

り

- リモート SPAN **25-2**
- 「RSPAN」を参照

- 履歴
 - コマンドの呼び出し [2-6](#)
 - 説明 [2-6](#)
 - ディセーブル化 [2-7](#)
 - バッファ サイズの変更 [2-6](#)
- 履歴テーブル、syslog メッセージのレベルと数 [27-10](#)
- リロードのスケジュール [3-16](#)
- リンク冗長性
 - 「Flex Link」を参照
- リンクステート トラッキング
 - 設定 [34-20](#)
 - 説明 [34-18](#)
- リンク、単一方向 [24-1](#)
- リンクに対してローカルなユニキャストアドレス [32-3](#)
- リンクの失敗、検出、単一方向 [16-8](#)
- MAC アドレスおよび VLAN [35-15](#)
- 使用上のガイドライン [35-14](#)
- 説明 [35-14](#)
- ブロードキャスト トラフィック [35-14](#)
- ポート上の複数のデバイス [35-15](#)
- マルチキャスト トラフィック [35-15](#)
- ユニキャスト トラフィック [35-14](#)
- レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [10-11](#)
- レイヤ 2 フレーム、CoS で分類 [31-2](#)
- レイヤ 3 パケット、分類方法 [31-2](#)
- レポート抑制、IGMP
 - 説明 [20-6](#)
 - ディセーブル化 [20-16, 33-11](#)

る

- ルート ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 説明 [17-8](#)
- ルート スイッチ
 - MSTP [16-18](#)
 - STP [15-15](#)
- ループ ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 説明 [17-9](#)
- ローカル SPAN [25-2](#)
- ログイン認証
 - RADIUS [8-23](#)
 - TACACS+ [8-14](#)
- ログイン バナー [6-18](#)
- ログ メッセージ
 - 「システム メッセージ ロギング」を参照
 - ログ メッセージのシーケンス番号 [27-8](#)
 - ログ メッセージのタイム スタンプ [27-7](#)
 - ロケーション TLV [23-3, 23-6](#)

れ

- 例
 - ネットワークの構成 [1-13](#)
 - 表記法 [xxxii](#)
- レイヤ 2 traceroute
 - ARP [35-15](#)
 - CDP [35-14](#)
 - IP アドレスおよびサブネット [35-15](#)